

## 植物多様性センターの「シバとコウシュンシバ」

皆さんは芝生の花を見たことがありますか？「え～っ！芝生に花なんか咲くの～？」と思われた方、ゴルフ場などの芝刈りの頻度の高い場所では、花を咲かせるのはまれですが、芝生はイネ科の多年草で、シバという名まえのれっきとした花の咲く植物です。今、学習園では武蔵野ゾーンの路傍エリアにシバが、芝生広場にコウシュンシバが見ごろです。葉だけでなく花にも違いがあるので芝刈り前に観察してみてください。



シバ: 葉幅が3~5mmと広く、小穂は卵形で花序は太い



シバ: 小穂から雌性期の2裂した雌しべの白い柱頭が見える



シバ: 雌しべが成熟した後、雄性期の3本の雄しべが開葯する



コウシュンシバ: 台湾に分布。葉幅は2mm、小穂は長楕円形